



プロジェクト名称

ICP (International Communication Project)

プロジェクト活動概要

本プロジェクトでは、留学生の学生生活のサポートや、企画・運営を行い親交を深めることから、視野を日本から世界へと広める。さらに異なる文化・価値を理解し、尊重しあい、どんな人とも和合して、国際社会で通用する人材となることを目的としています。また ICP の活動を通して、本学の学生が留学生の母国に興味を持ち、留学へと意識をつなげていければと思っています。

プロジェクト終了後に目標とする成果・結果 / その進捗

- ① 企画したイベントに定期的に参加してくれる留学生の国籍を前年の 3 倍にする。
- ② 日本人と留学生のイベント参加者を 1 : 1 にする
- ③ GSS や GLC など、他団体と協力した企画を 5 つ以上運営する。

目標に対する進捗について 300 字以内で記入

今年度当初は ICP に在籍している留学生のほとんどが帰国してしまったため、新規留学生の獲得が最重要目標として掲げた。国際部の方と連携して、新規に入学する留学生の情報を頂き学校のオリエンテーションと同時に ICP 主催のウェルカムパーティを行い、ICP の活動内容を広めることができた。そのおかげで参加国籍を増やす①の目標は達成できた。その一方で②の目標は不十分であり、現在は留学生の参加者が多い状況。また③に関しては、現在 GSS の方と一緒に芝浦祭でのイベントブース出展予定で共同で打ち合わせを行っている。

活動状況報告 & 活動写真

活動期間 : 2016 年 6 月 1 日 ~ 9 月 30 日

図書館員とマレーシア留学生、ICP が 5 月の段階で話し合いを行い、マレーシアの衣食住をテーマに日本人学生との交流イベントを開催した。マレーシア人のやりたいことを聞いた上で図書館員との役割分担を行い、二部構成とした。第一部では九人の文化に関するプレゼンテーション、第二部では民族衣装の着付けとマレーシアのお菓子作りを食堂で行い、普段できない体験を味わうことができた。



今後の活動計画、目標、意気込み

今後はもう少し留学生との共催でイベントを企画運営していきたい。現在では芝浦祭のイベント企画を留学生 3 人日本人 3 人で行っており、英語を使って会議を行う良い経験をできている。現在は 9 月入学の留学生に ICP の活動内容の告知を含めた秋旅行を計画中であり、そこにも新たに参加する日本人学生も増やしていこうと計画中である。